

小名浜港の最新情報



相馬港

小名浜港

令和6年2月
福島県港湾課



小名浜港の概要①

小名浜港は東西に約6.3kmの間に「水産ゾーン」「交流拠点ゾーン」「物流関連ゾーン」「危険物関連ゾーン」「緑地レクリエーションゾーン」があり用途毎に区分されている。



概要② 小名浜港の役割



◆ 国際物流拠点

1) エネルギー供給拠点

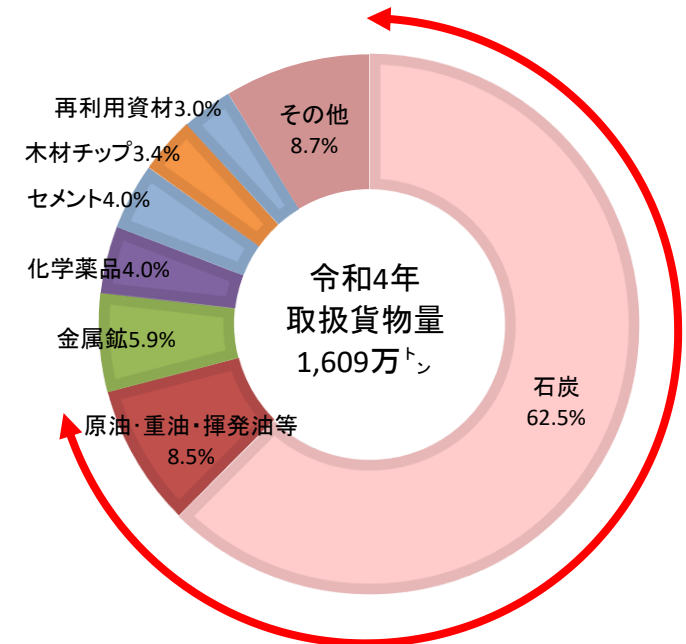
- ・ 火力発電燃料など燃料の輸入基地
→ 石炭 年間 約 1,004万ト
重油・原油・揮発油等 年間 約 136万ト

2) 工業原料の輸入基地

- ・ 銅精鉱、亜鉛鉱ほか工業原料の輸入基地
→ 金属鉱 年間 約 94万ト

3) コンテナ貨物の流通拠点

- ・ 木製品、非金属鉱物、染料・塗料関連、化学薬品など
→ 年間 約1万6千TEU



エネルギー関連が
約75%を占める

◆ 観光の拠点

年間約202万人(R元)観光客が訪れる県内有数の観光拠点。

※令和元年度観光入込客数（アクアマリンパークとして算出）

◆ 水産業の拠点：漁港区

いわき沿岸の漁業は、原発事故の影響により操業自粛を余儀なくされていた。

平成24年より漁業再開に向けて「試験操業」を行い、モニタリング調査を実施してきた結果、魚介類の安全性が確認され、令和3年4月から本格操業への移行期間に入った。

令和3年4月以降に水揚げする漁獲物は、放射線物質の検査を行ったのち、出荷されている。

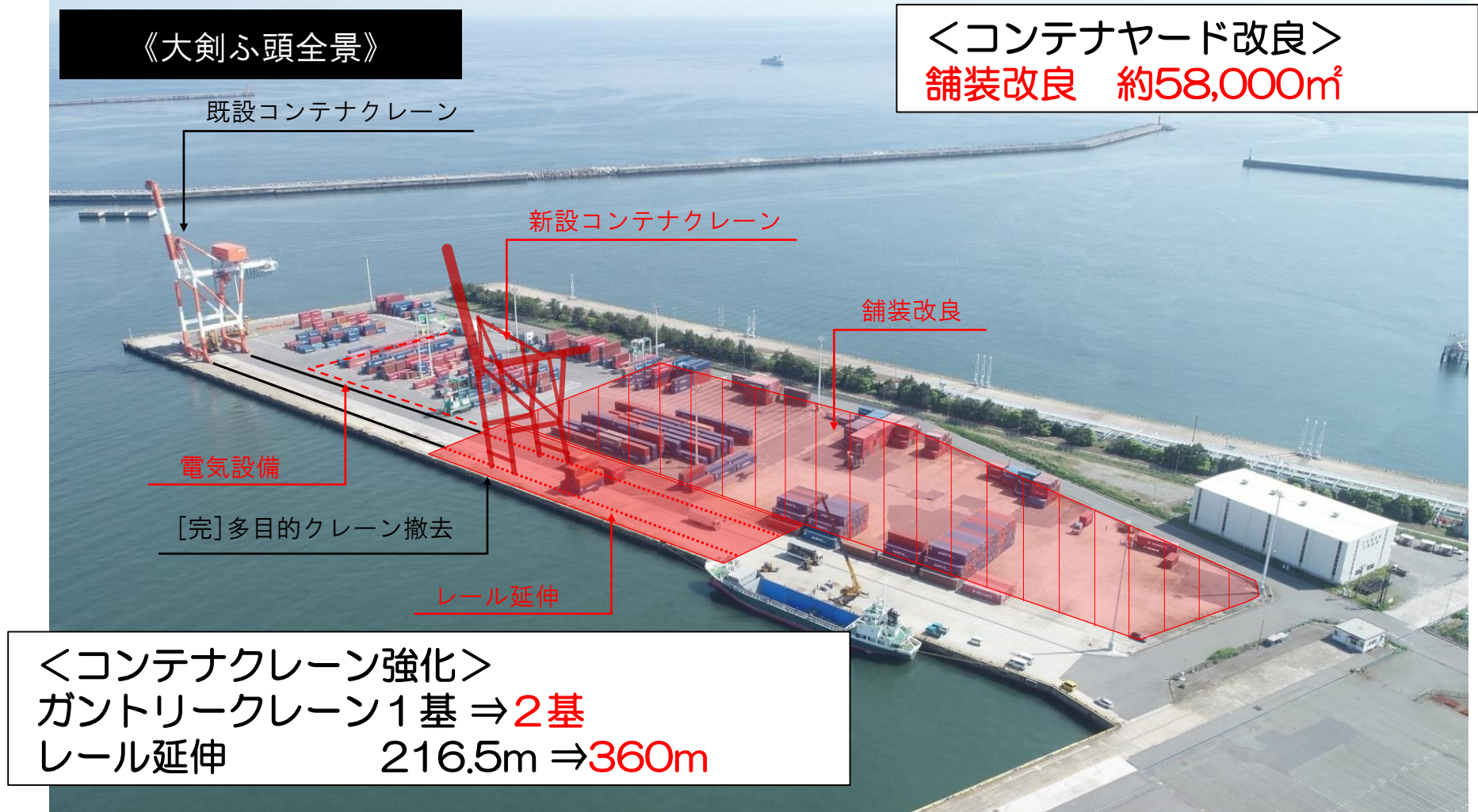
◆ 防災拠点：5号ふ頭、東港地区

耐震強化岸壁が整備され、地震災害等が発生した場合、緊急支援物資等の受入港となる。

大剣コンテナターミナルの整備



- コンテナ荷役の安定化やコンテナ取扱量の増加への対応のため、令和3年度からコンテナターミナルの機能強化を実施。



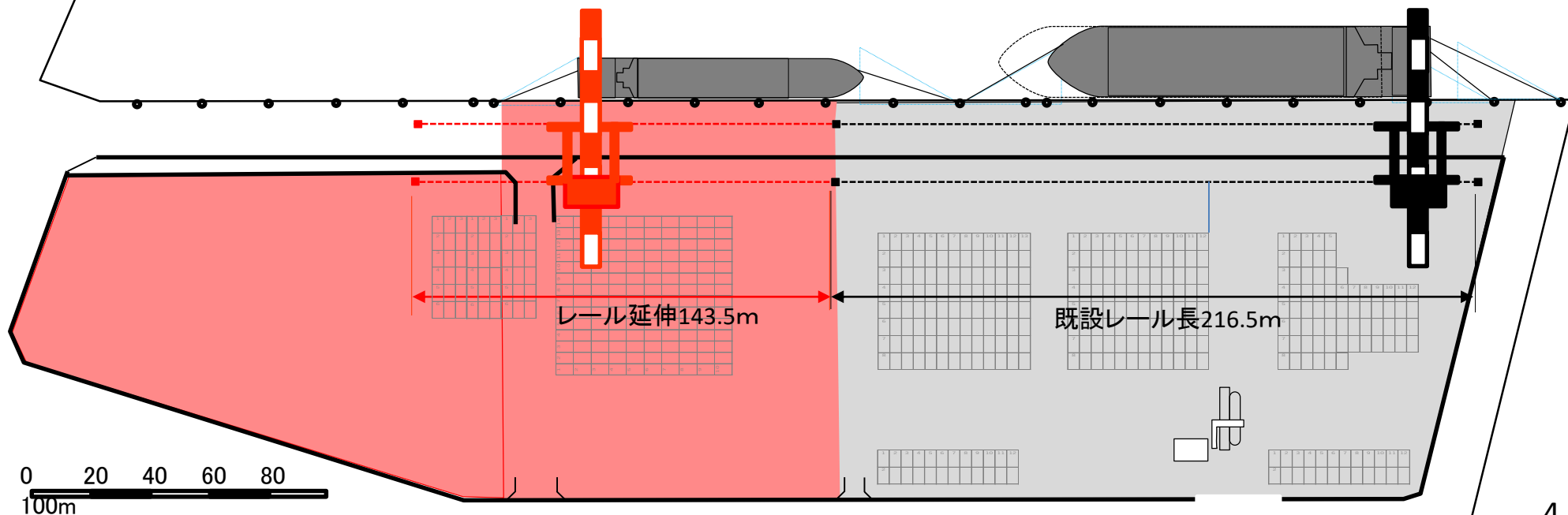
大剣コンテナターミナルの整備



・コンテナターミナル機能強化事業概要

事業概要 ①コンテナクレーン建造 ②コンテナクレーンレール延伸 ③コンテナヤード舗装改良
工事期間 令和3年度に工事開始。令和6年度に事業の完成を目指す。
事業効果 コンテナ船が同時に2隻接岸できることにより、コンテナのより効率的な荷役が可能となる。

《概要図》



大剣コンテナターミナルの整備



- ・ガントリークレーン（2基目）の増設工事を実施し、荷役の効率化を図る。

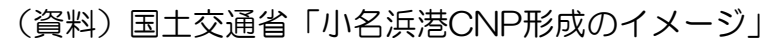


東港地区国際バルクターミナル全面供用



- 東日本地域のエネルギー供給を支える国際物流拠点となるよう、国と連携し整備。
- 最大水深18mの岸壁を備え、積載貨物重量12万トン級の大型船の接岸が可能。
- 令和4年6月27日全面供用を開始。

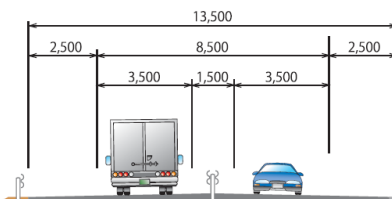




小名浜道路の計画概要

- 小名浜道路は、全長8.3kmを無料で通行できる自動車専用道路。
- 東日本大震災からの復興を目指し、常磐自動車道と小名浜港を結ぶ「ふくしま復興再生道路」として計画されたもの。

道路幅員 一般部



都市計画決定ルート(路面幅)



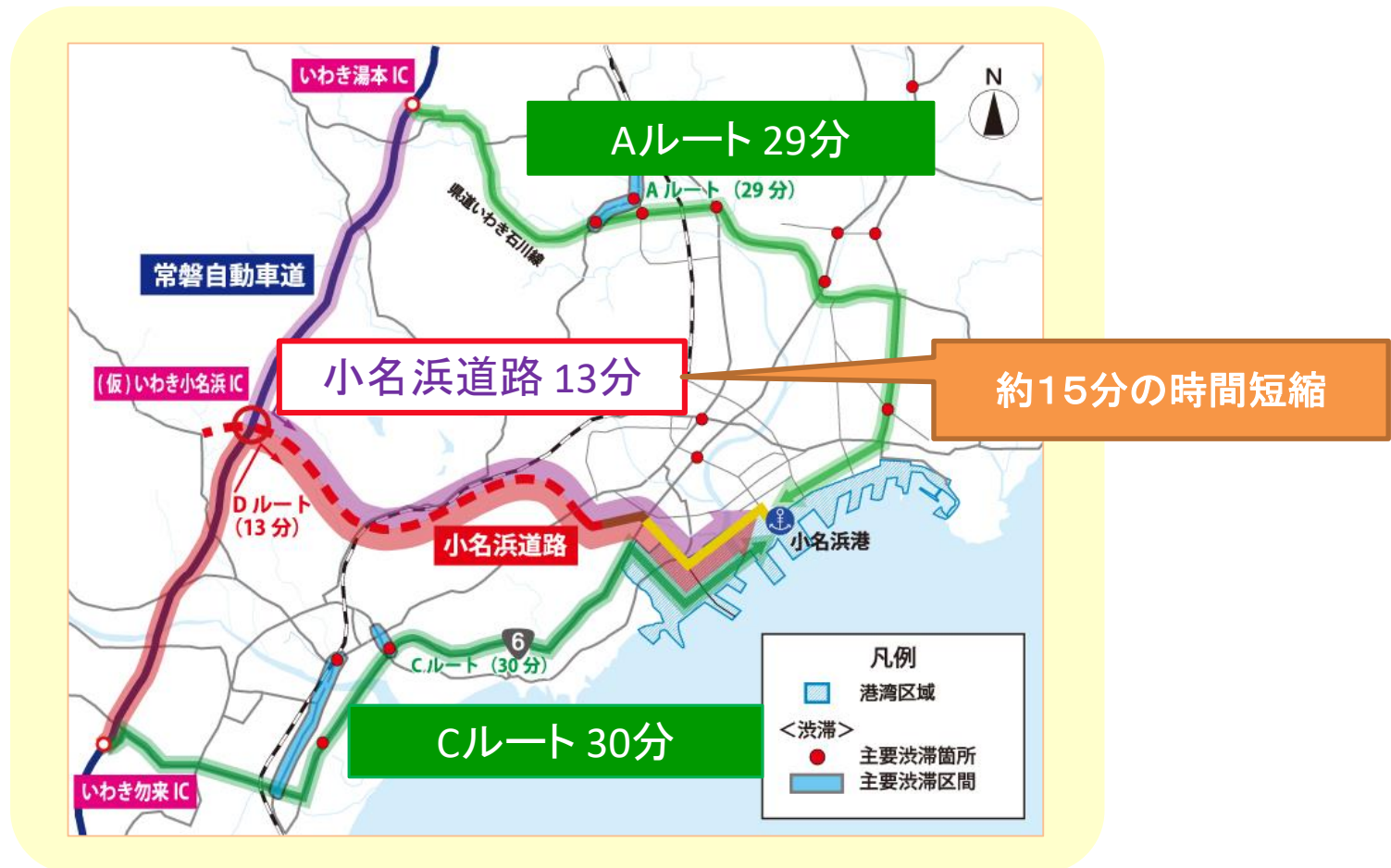
〔この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図 50000 (地図画像) を複製したものである。 (承認番号 平 26 情保、第 957 号)〕

小名浜道路開通で期待される効果



【効果①】市街地を回避し小名浜港へのアクセス時間を約半分に短縮

【効果②】内陸への物流の円滑化と広域ネットワークの強化を期待



小名浜道路整備状況



- ・ 第二期復興・創生期間内の開通を目指し、整備を行っている。

高倉地区



上山田地区



小名浜港へのクルーズ船寄港状況

- 震災前のクルーズ船寄港回数は1～3回/年。
震災以降は寄港がなかったが、平成28年からはクルーズ船の寄港が再開し、令和3年4月にも「飛鳥Ⅱ」が寄港。港がにぎわいの場となっている。

<過去のクルーズ船寄港状況 H22～>

入港年月日	船名
H22.7.21	飛鳥Ⅱ
H22.9.22	飛鳥Ⅱ
H23.1.16	にっぽん丸
H28.6.25	にっぽん丸
H29.4.18	飛鳥Ⅱ
H29.11.17	ぱしふいっくびいなす
H31.4.16	飛鳥Ⅱ
R3.4.12	飛鳥Ⅱ



令和3年4月 飛鳥Ⅱ 寄港時の様子

小名浜港でのクルーズ船受入環境整備



小名浜港マリーナ再開

- 令和4年6月に小名浜港「いわきサンマリーナ」が11年ぶりに再開。
- メイン桟橋など船舶を係留するエリアが利用できるようになる。

《再開したマリーナの様子》



小名浜港の歴史



沈船防波堤「汐風」埋設箇所 1号ふ頭



ご清聴ありがとうございました

第68回いわき花火大会